



124



町公式ホームページ

10月7日から移動販売車「うえたん号」の運行がスタート!
 食品や日用品などを乗せて町内35カ所を巡ります

移動販売の開始に先立ち、9月30日に保健福祉総合センターで、移動販売車「うえたん号」のお披露目を開催し、販売等のデモンストレーションを行いました。

10月7日には、うえたん号が運行を開始し、町内を走り始めました。

移動販売は、高齢者等の買い物支援と地域交流、見守り支援を図るため、町内35カ所を定期的に巡回し、食品・日用品・化粧品など約500種類の商品を販売しています。また、事前注文による一般用医薬品の販売やオンライン健康相談も行っていきます。ぜひご利用ください。

なお、運行スケジュール等の詳細は、町公式ホームページまたは、9月に每户配布した案内チラシをご確認ください。

☎581・2121内線123・124

町福祉課

**10月27日執行
 衆議院議員総選挙の投・開票結果**

町の投票率は、小選挙区選出議員選挙が51.41%、比例代表選出議員選挙が51.42%でした。開票結果は次のとおりです。なお、比例代表選出議員選挙は、あん分票があるため、小数点以下第3位まで表示しています。

☎581・2121内線181・182
 町選挙管理委員会

■小選挙区選出議員選挙 (埼玉県第11区) <届出順・敬称略>

氏名 (届出政党)	得票数	
	埼玉県第11区	寄居町
柿沼はるき (日本共産党)	16,636	1,852
島田誠 (立憲民主党)	49,557	3,868
小泉りゅうじ (自由民主党)	91,681	7,745

■比例代表選出議員選挙 (北関東選挙区) <届出順>

政党等の名称	得票数	
	埼玉県	寄居町
日本共産党	212,417.000	1,251.000
日本保守党	81,435.000	268.000
自由民主党	746,184.000	3,926.000
国民民主党	395,017.878	1,199.185
日本維新の会	221,900.000	700.000
参政党	98,509.000	452.000
公明党	349,164.000	1,874.000
社会民主党	44,580.000	229.000
立憲民主党	704,233.049	2,779.814
れいわ新選組	219,287.000	976.000



株式会社あーと・夢と協定締結!
 災害時における無人航空機による支援活動に関する協定

町は9月25日に、株式会社あーと・夢(代表取締役社長・高田早苗氏)と「災害時における無人航空機による支援活動に関する協定」を締結しました。

この協定を締結したことで、災害発生時に無人航空機(ドローン)による上空からの被災状況等の情報収集について協力をいただくことができるようになります。災害時に迅速な対応を行うことで、救助・救援活動やインフラ等の早期復旧を図り、災害に強いまちづくりを進めます。

☎581・2121内線371
 町自治防災課

年金特報

年金についての情報を毎月お届け!
 今月は「ねんきん月間・年金の日と追納制度」

11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」です

日本年金機構は厚生労働省と協力して、国民の皆さんが公的年金を身近で大切なものとして考え、年金制度に対する理解を深めていただくよう、11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の周知・啓発活動を展開しています。年金セミナーや年金制度説明会などを実施していますので、詳しくは日本年金機構のホームページをご覧ください。

「ねんきんネット」をご利用ください

ご自身の年金記録や将来の年金受給見込み額を確認することができる「ねんきんネット」を、マイナンバーカードをお持ちの方はマイナポータルからぜひご利用ください。
 ※マイナンバーカードをお持ちでない方は日本年金機構のホームページからご利用いただけます。

▶問い合わせ
 ねんきんネット専用ダイヤル☎0570・058・555 050から始まる番号から電話する場合は☎03・6700・1144
 ※問い合わせの際は、基礎年金番号・住所・氏名・生年月日を確認させていただきます。

ご存じですか? 追納制度

- | | |
|--|--|
| <p>国民年金保険料の免除等の承認期間がある方へ</p> <p>老齢基礎年金の年金額を計算する際、保険料の免除・納付猶予や学生納付特例の承認を受けた期間は、保険料を全額納めたときに比べて年金額が少なくなります。しかし、免除等の承認期間は、後から納付(追納)することで年金額を増やすことができます。また、追納した保険料は、年末調整や確定申告のときに社会保険料として所得から控除することにより所得税・住民税が軽減されます。</p> <p>▶必要書類/本人確認書類(マイナンバーカード等)、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳・基礎年金番号通知書等)
 ▶申し込み・問い合わせ/熊谷年金事務所☎522・5012 町民課☎581・2121内線111・112
 ※問い合わせの際は、基礎年金番号・住所・氏名・生年月日を確認させていただきます。</p> | <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○追納できるのは、追納申請が承認された月の前10年以内の免除等の承認期間です。 ○追納額は、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。 ○一部免除の承認期間内に保険料の未納がある方、老齢基礎年金の受給権が発生した方は追納できません。 |
|--|--|

町長コラム Data Box

気になる数字

205組
 ↓
 79組



寄居町長 峯岸 克明

「少子化に歯止めがかからない」
 毎年のように報道され、国民の間でもすっかり定着してしまったこの問題。国でも「子ども家庭庁」が発足し、さまざまな対策がとられています。少子化に対する具体的解決には至っていません。出生数については、寄居町においても、平成以降では平成7年の355人をピークに減少が続き、令和5年には157人となっています。

少子化の原因は何か。 複数の要因がある中で、最も相関関係が高いのが結婚です。日本の場合は、婚外子の割合が諸外国と比べて低く、結婚をして出産が通例です。事実、過去30年以上を振り返っても、結婚したご夫婦の間でできる子どもの数は2.0人から2.1人と、ほぼ変わっていません。しかし、全体として生まれる子どもの数は激減しています。それは未婚の男女が増えた、また晩婚化による出産へのハードルが高くなったことが大きく関係しています。結婚の数については、町に出された婚姻届で見ると記録にある中では、平成12年には年間205組あった婚姻届が令和5年には79組にまで減っています。もちろん、結婚は本人の自由意志によるものであり、外野がどうこう言う問題ではありません。しかし、昨年町が行った若者へのアンケートでは、約90パーセントの男女が良い出会いがあれば、結婚したいと回答しました。

そこで、町では本年、①結婚政策町民会議をスタートさせ、②お見合いパーティーを実施し、③埼玉県が行っている結婚支援サービスへの積極的な登録への呼びかけなどを行っております。町民の方はお得に利用できますので、すてきな出会いを希望される皆さま、ぜひ活用をいただければ幸いです。